

公益事業への 主な取り組みについて

辻 良 之

(公益財団法人 秋田観光コンベンション協会 理事長)



当協会は、秋田県、秋田市、秋田商工会議所、地元大学を中心とする産学官協力のもと、各種コンベンション（学会や大会）を秋田市へ誘致するとともに、秋田市で開催されるコンベンション主催者がスムーズな運営を行えるよう支援するための公的機関として、平成元（1989）年6月に「コンベンションビューロー秋田」の名称で設立されました。また、平成9（1997）年には、秋田市の観光振興を担う「秋田市観光協会」と組織合併し、名称を「秋田観光コンベンション協会」に改め現在に至ります。

地元の観光業をはじめ、様々な業種の企業、団体から賛助会員としてご協力いただきながら、コンベンションおよび観光の振興を図り、地域経済の活性化と文化の向上にむけた公益事業を展開しております。

■コンベンション誘致への取り組み

各種コンベンションが開催されることで、参加者による宿泊、食事、買い物などの消費や、主催団体による会場設営、各種印刷物、物品等レンタルなどへの支出により、開催地には多くの経済波及効果をもたらされます。秋田市へコンベンションを誘致するためには、地元団体の開催意思表示が大きな要素となることから、当協会がこれまでの活動により収集した情報を基に、地元大学や各種団体の事務局を年間50件程度訪問し、セールス活動を行っております。また、今年2月に開催された日本政府観光局（JNTO）主催の日本最大規模のMICE（※）商談会「国際MICEエキスポ」に参加し、開催地を探している国内外のバイヤーと商談を行い、あきた芸術劇場ミルハスやアトリオンなど規模に応じた施設情報や各種支援メニュー、エキスカージョンをご提案し、1,000人規模の学会開催が決定するなどの成果をあげております。



(国際MICEエキスポでの商談風景)

※MICE（マイス）Meeting、Incentive、Convention、Exhibitionの頭文字を取った造語

■コンベンションの開催による経済波及効果

これらの取り組みによる成果を数値化するため、当協会では、経済波及効果を測定しております。令和4(2022)年度、秋田市において東北規模以上のコンベンションは61件開催され、そのうち、当協会が誘致、支援したコンベンションのうち7件に行ったアンケートを元に、秋田経済研究所が測定したところ、1年間で約19億円の経済波及効果（雇用創出数190人）がもたらされました。

<経済波及効果>

(単位：百万円、人)

	生産誘発額	うち粗付加価値誘発額		雇用創出数
		うち雇用者所得誘発額	うち雇用者所得誘発額	
直接効果	1,300	690	370	147
一次波及効果	388	209	96	28
二次波及効果	198	123	48	15
総合効果	1,887	1,022	514	190
波及効果倍率	1.45			

■コンベンション支援体制

秋田市内で開催されるコンベンションには、次のような様々な支援を行っております。

<コンベンション開催支援助成金>

秋田市を主な会場として開催する東北規模以上のコンベンション主催者に対し、開催費用の一部を助成します（上限2,000,000円）。

- ・国際大会：外国人一人あたり3,000円、県外参加者一人あたり1,000円
- ・東北規模以上：県外参加者一人あたり1,000円

<歓迎ポスターの製作・配布>

大会名の入った歓迎ポスターを作成し、市内の飲食店やお土産店などに配布します。

<伝統芸能等アトラクション助成>

伝統芸能等アトラクション経費を1/2かつ上限50,000円助成します。

<あきた観光レディーの無料派遣>

あきた観光レディー2名を無料派遣（4時間以内）します。

<あきたコンベンション応援団の派遣>

運営サポートの人材として、ボランティアスタッフを延べ10名まで無料派遣します。

各種支援の対象は、参加範囲や参加者数により異なりますので、ご希望の方はお気軽に当協会までご相談下さい。また、皆様の関係する団体などでコンベンション開催地として立候補のチャンスがございましたら、当協会が全力でサポートさせていただきますので、ぜひご一報下さい。

■観光振興への取り組み

公益事業のもう一つの柱である観光振興への取り組みとして、伝統行事や観光スポットなど、様々な観光資源を活用し、観光客を始め地元の人でも楽しめるよう、「千秋公園桜まつり」や、「これが秋田だ！食と芸能大祭典」、「竿燈まつり」などの観光行事を主催あるいは実行委員会として開催しています。これらのほか、「千秋公園蓮の花ライトアップ」や「秋田犬ふれあい処in千秋公園」も当協会が実施している代表的な事業です。

また、新たな取り組みとして、秋田県において先進的に展開されている「洋上風力発電事業」について、観光コンテンツとしての活用に向け、観光案内人やタクシードライバーを対象にガイドの育成を行っております。今後は、観光ツアーを造成し、教育旅行や視察対応など幅広く活用し、安定的な交流人口の増加を目指してまいります。

<ガイド育成講習会の様子>



(風力発電講習会)



(風力発電現地視察)

■結びに

当協会は今回紹介した事業以外にも、様々な公益事業を展開しております。当協会の趣旨にご賛同いただける企業の皆様や各種団体の皆様からのご入会を心よりお待ちしております。

○賛助会費：1口30,000円

公益財団法人概要

1	名 称	公益財団法人秋田観光コンベンション協会
2	代 表 者	理事長 辻 良之
3	所 在 地	〒010-0921 秋田市大町一丁目2番37号
4	電 話 番 号	018-824-1211 (代)
5	F A X	018-824-0400
6	U R L	https://www.acvb.or.jp
7	設 立	平成元（1989）年6月 平成25（2013）年4月 公益財団法人
8	職 員 数	13名（6年3月現在）
9	事 業 内 容	観光とコンベンションの振興